

## 養護学校整備スケジュール

以下の整備については、県民の意見を十分に把握し、児童生徒の推移、整備の進捗等、毎年見直ししながら整備するため、推進委員会を設置し、専門家や保護者、地域の関係者などの意見を踏まえて検討する

### 既存校の改修整備

学校・地域	事業内容	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
飛騨養護学校	中学部棟増築	着手		完成・供用開始					
	グラウンド整備(予定)			着手		完成・供用開始予定			
大垣養護学校	高等部棟改修	着手		完成・供用開始					
恵那養護学校	小・中学部用仮校舎整備	着手		完成・供用開始					
	小・中・高等部(新設) 一括移転(岩村高校の場所)					着手		完成・供用開始予定	
長良養護学校	教室増改築		着手			完成・供用開始予定			
東濃養護学校	教室・食堂棟改築(予定)			着手			完成・供用開始予定		
	体育館改築(予定)				着手			完成・供用開始予定	

### 既存施設の利用で新設

学校・地域	事業内容	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
岐阜北部地域	新設(本巣松陽高校岐阜校舎)		着手			完成・供用開始予定			
西濃南部地域	新設(海津明誠高校海津北校舎)		着手			完成・供用開始予定			

### 候補地等を選定し、平成21年度以降の開校を検討

学校・地域	事業内容	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
西濃北部地域	新設(候補地を今後検討)		候補地選定に着手			H21年度以降の開校を検討			
岐阜南部地域	新設(候補地を今後検討)		候補地選定に着手			H21年度以降の開校を検討			
可茂地域	新設(候補地を今後検討)		候補地選定に着手			H21年度以降の開校を検討			

### 岐阜鷺山地区福祉施設の再編整備と運動した整備を検討

学校・地域	事業内容	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
岐阜中央地域	岐阜希望が丘養護の再編整備								H24以降の開校を検討

### 整備の実施状況、児童生徒数の推移等を見ながら、平成24年度以降の整備を検討

学校・地域	事業内容	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
飛騨北部地域	新設(候補地を今後検討)								H24以降の開校を検討
飛騨南部地域	新設(候補地を今後検討)								H24以降の開校を検討
高等養護学校	新設(候補地を今後検討)								H24以降の開校を検討

既存校を多様な障害に対応できるよう総合化することについては、整備の実施状況を見ながら平成25年度以降に総合化の内容を検討  
対象校8校=長良養護、大垣養護、郡上養護、中濃養護、関養護、東濃養護、飛騨養護、高山日赤分校

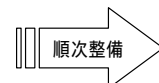
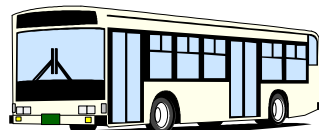
## 養護学校スクールバスの整備

長時間通学による児童生徒の負担を軽減するため、養護学校の整備と合わせて、片道の乗車時間が概ね60分以内になるようスクールバスを順次配備します

平成17年度  
16台整備済

学校	台数	内訳
長良養護学校	1	マ1
大垣養護学校	4	大3、中1
関・中濃養護学校	5	大3、中2
郡上養護学校	2	マ1、ワ1
東濃養護学校	4	大3、中1

大=大型バス、中=中型バス、マ=マイクロバス、ワ=ワゴン車



養護学校の整備と合わせ、スクールバスを順次配備

平成24年度以降の目標  
35台の整備が完了

学校	予定台数
長良養護学校	1
大垣養護学校	5
関・中濃養護学校	4
郡上養護学校	3
東濃養護学校	4
飛騨養護学校・高山日赤分校	2
恵那養護学校	3
岐阜北部地域	2
西濃南部地域	1
西濃北部地域	1
岐阜南部地域	2
可茂地域	3
岐阜中央地域	2
飛騨北部地域	1
飛騨南部地域	1

スクールバスの導入にあたっては、長期的に見て最も低いコストとなるよう、県がバスを購入し、その運行を民間業者に委託する方法をとります

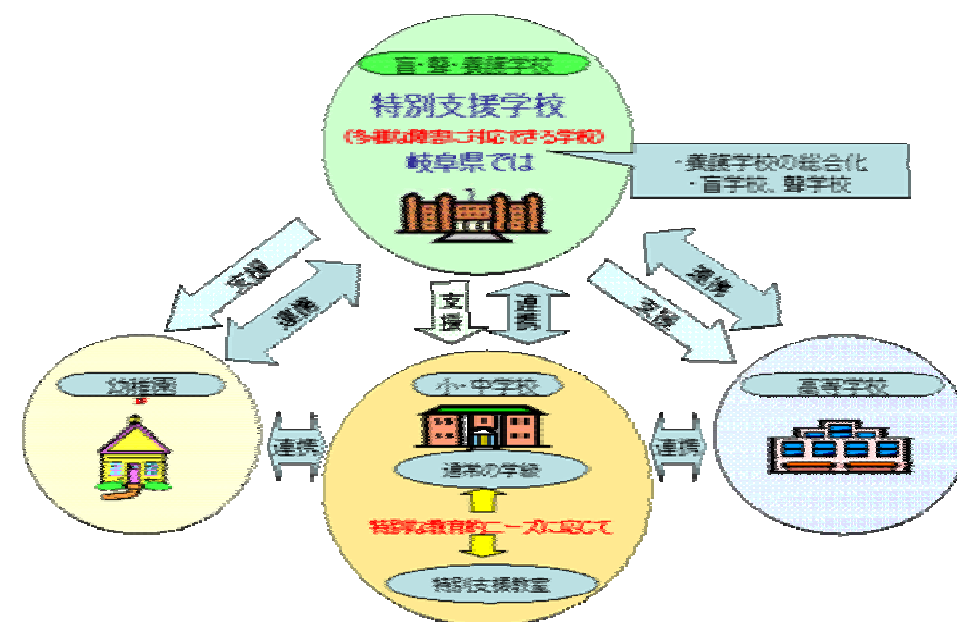
## 特別支援教育体制の一層の充実

学習障害(LD)、注意欠陥/多動性障害(ADHD)、高機能自閉症や重度重複障害など障害のあるすべての幼児児童生徒やその保護者に対して、各地域で就学前から卒業後まで一貫した特別支援教育体制を充実します。

事業内容
特別支援教育を支える教員の計画的な採用と専門的な研修の実施
幼児児童生徒一人一人の教育的ニーズにあわせてきめ細かな教育を実施するため、一人一人の教育支援計画(個別の教育支援計画)を作成
すべての小・中学校、盲・聾・養護学校等で特別支援教育コーディネーターの養成
小・中学校に特別支援教育アシスタントを適切に配置し、研修を実施
盲・聾・養護学校が地域の特別支援教育のセンターとして、保育所、幼稚園、小・中学校、高等学校に対し、教員研修や教育相談などを実施
日常的に医療や看護が必要な重度重複障害の児童生徒に対して、看護師を配置することにより、養護学校における医療的ケアサポート体制を充実

### これからの特別支援教育は…

障害や発達につまづきのある幼児児童生徒が、自立と社会参加に向けて、どんな課題を抱えているのか、一人一人の教育的ニーズをとらえ、乳幼児期から就労まで適切な支援を行います。これまでの養護学校や特殊学級等の幼児児童生徒の教育に加えて、通常の学級に在籍する学習障害(LD)、注意欠陥/多動性障害(ADHD)、高機能自閉症等の児童生徒も教育的支援の対象とする制度に変わります。盲学校、聾学校については、今後も視覚障害、聴覚障害の分野の専門性を維持・向上させながら県内全域を対象とします。



## 岐阜県教育委員会

〒500-8570

岐阜市藪田南2-1-1 TEL 058-272-1111(内3555)

